

土砂災害発生！！＝本巢市根尾越波＝

8月25日本巢市根尾越波(ねおっぱ)地先で土砂災害の一報が出張所に届く。国土交通省上大須(かみおおす)観測所で観測した最大時間雨量は、40mmを超える。現地に向かう途中の根尾東谷(ひがしたに)川では、確かに増水していることが見受けられた(写真①)。

越波に続く道路は現在1本しかなく、大変重要な生活道路。現場に近づくとつれ、谷からは土砂や水が流れ出し、車の行く手を阻む。すれ違った車はパトカーとパンクした車。この車もパンクが心配だ。

到着した越波谷第3砂防えん堤では、土砂がえん堤を乗り越え、河道に堆積(写真②、③)。その対岸では、道路の法面が流出していた(写真④)。その先の舗装は本来の位置から移動し、擁壁の上に乗っ上がり、何とも寂しげだ(写真⑤)。

大きな根株がむき出しの倒木を見るとこの地区での流木対策の必要性も頷ける(写真⑥)。* 越美山系砂防事務所では、今回の土砂災害を踏まえ、越波谷溪流及び砂防設備の点検を実施します。



ドン谷工事完了

ドン谷工事は、溪流保全工と県道にかかる橋梁を付け替えする工事。8月25日、岐阜県担当者と同席していただき、現地確認作業を行った。

岐阜県担当者によるドン谷橋梁の確認作業も完了し、ドン谷工事はひとつの節目を迎えた。



雨の中の測量実習 ～キャンプ砂防～

砂防に関心を持つ大学生らを対象に、砂防について砂防現場での実体験を通じて理解を深めていただくキャンプ砂防。本年度は3名の参加を頂き、キャンプ砂防を開催している。

8月25日は、出張所長を講師としてエノマ谷工事現場にて測量実習を実施。

生憎の雨空の中、測量機器を覗いた学生は何か見えたのだろうか。将来、この分野に帰ってくることを望む。



若手技術者も参加OK！

揖斐川砂防出張所の安全パトロールは、1回/月実施している。今回、西濃建設(株)からは、現場代理人のほか、若手技術者の参加をいただいた。

当出張所では、現場の安全を担う技術者のレベル向上が現場の安全レベルの向上に資すると考え、出張所の施工業者を対象に参加を呼びかけている。是非ご参加を。

